

- 本製品をパソコンにインストールする手順とカメラとパソコンを接続する手順については、本製品に付属の『使用説明書[導入編]』を参照してください。
- 本書に掲載されている画面イラストは一例です。画面表示は、お使いの機器によって異なります。

# IMAGE Transmitter 2の起動

- 1 カメラをパソコンに接続する 付属の『使用説明書「導入編]」を参照
- 2 カメラの電源を入れる
- **3** デスクトップの [IMAGE Transmitter 2] ア イコンをダブルクリックする



IMAGE Transmitter 2の画面が表示

# ❷注意

カメラは、▲メニューの [USB接続] を [PTP] または [MTP] に設定してから接続してください。
 [MSC] に設定されていると、正常に動作しません。

# IMAGE Transmitter 2の終了

1 IMAGE Transmitter 2の ■ ます をクリック する



2 カメラの電源を切る

# IMAGE Transmitter 2の画面



- バージョン情報ボタン
   IMAGE Transmitter 2のバージョンを表示します。
- 2 オプションボタン

オプション設定の画面が表示されます。(p.8)

3 保存先

画像の保存先が表示されます。 **とう** をクリックすると、保存先が設定できます。

4 カメラのモデル名/接続状態

ぼうしょうすると、カメラとの接続/切断ができます。

カメラが正しく認識されているときは、 **ペ**が表示 されます。

5 バッテリー残量/温度警告/GPS受信状態 カメラの状態を表示します。

#### 6 カメラの設定

現在の設定が表示されます。[ドライブモード][ホ ワイトバランス][画像仕上]などの変更ができま す。

- 7 メモリーカード有無/記録形式/メモリー カードの撮影可能枚数 [カードへの保存]がオフのときは、撮影可能枚数 は99999と表示されます。
- 8 シャッター速度/絞り値/ISO感度/露出補 正

ボタンをクリックして設定が変更できます。

## 9 グリーンボタン

露出モードがハイパープログラム/ハイパーマ ニュアルのときのグリーンボタンと同じ動作をし ます。

#### 10 LVボタン

ライブビューウィンドウにライブビューを表示し ます。もう一度クリックすると、ライブビューが 終了します。

G900SEを接続したときは、使用できません。

## 11 AFボタン

AFを行います。

カメラのAFモードにかかわらず、AF.S で動作し

ます。**AF.C** のときは、IMAGE Transmitter 2でラ イブビューを表示しているときだけ **AF** で **AF**ができます。

#### 12 転送ファイル名

最後にパソコンに転送された画像のファイル名が 表示されます。

#### 13 記録設定/カードスロット設定

カメラの記録設定やカードスロット設定を変更で きます。

#### 14 カードへの保存

カメラ内のメモリーカードに保存しないときは にします。

#### 15 転送ファイル形式

パソコンに保存する画像のファイル形式を選択し ます。

すべてのファイル形式が口になっていると、パソ コンに画像は保存されません。

#### 16 メッセージ

カメラとの通信状態やエラーメッセージが表示されます。

## 17 撮影ボタン

クリックして撮影を行います。 対応機種では、動画の撮影開始/終了ができます。

#### 18 露出ブラケット

対応しているカメラを接続しているときは、露出 ブラケットの設定ができます。

#### 19 リモートレックビュー

ライブビュー時に、直前に撮影/転送された画像 が表示されます。

#### 20 カメラ電源OFFボタン

カメラをオートパワーオフの状態にします。 電源をONにするときは、カメラ側でオートパワー オフを解除してください。

#### 21 終了ボタン

IMAGE Transmitter 2を終了します。

#### 22 ライブビューウィンドウ

ライブビュー画像が表示されます。

ライブビューがオフの場合は、リモートレック ビューが表示されます。

#### 23 AF枠

フォーカスモードが **AF**のときにライブビュー画 像をクリックするとAF枠が移動し、その位置で オートフォーカスを行います。

クリックした位置を 🔍 で拡大できます。

#### 24 ライブビュータブ

ライブビューの機能を設定します。(p.6)

25 最小化ボタン

ライブビューウィンドウを閉じます。

をクリックすると、ライブビューウィンドウが表示されます。

G900SEを接続した場合は、表示されません。

## ライブビューの設定

タブを切り替えて、ライブビューの機能を設定します。 接続しているカメラによって、表示される機能が異な ります。

# [ライブビュー]



## 1 クリック時の動作

ライブビュー画像をクリックしたときに撮影も行 うときは [AF+ **△**] に設定します。

# 2 LV拡大倍率

AF枠の位置を中心に拡大表示します。もう一度ク リックすると、等倍表示に戻ります。 拡大倍率は、接続したカメラが対応している倍率 から選択できます。 拡大しても、撮影画像には影響しません。 3 フォーカス微調整

ピント位置を調整します。

4 フォーカスアシスト

フォーカスアシストを設定します。

[ライブビュー2]



カメラの向きに応じて自動回転させるか、指定の向き を設定します。

# [構図微調整]



対応しているカメラを接続しているときは、Shake Reduction機構で構図の微調整ができます。

# [G900SE]



G900SEを接続しているときは、光学ズームの画角、 フォーカスモード、マニュアルフォーカスのピント位 置、ライブビューの拡大倍率が設定できます。

# オプション画面

タブを切り替えて、必要な設定を行います。



1 Digital Camera Utility 5と連係する

転送した画像をDigital Camera Utility 5で表示しま す。

2 転送画像を別ウィンドウで表示する

転送した画像を、別の画像表示ウィンドウで表示 します。拡大/縮小ができます。 ライブビュー上にグリッドを表示する
 ライブビュー画像にグリッドを表示します。グ

リッドの色や種類などが設定できます。

	オプション	
	Page 1 Page 2	
4 —	レリーズ時のAF	
5 —	┃ バルブモード時にアプリでタイマー露光を行う	
6 —	RAWファイル形式 PEF -	
Г	└───	
7-	作成ルール ● 接続毎 ● 日付毎 ペース名 セッション 連番桁数 2 🖕	
	ОК ++>\trip	

4 レリーズ時のAF

図にすると、
の
をクリックしたときにAFを行っ
てから撮影します。

5 バルブモード時にアプリでタイマー露光を 行う

バルブタイマー撮影を行います。

## 6 RAWファイル形式

[PEF] [DNG] を選択します。

# 7 自動的にサブフォルダーを作成する

保存フォルダーにサブフォルダーを作成して画像 を保存します。カメラとの接続ごとに作成するか、 日付ごとに作成するか選択します。

# 撮影のしかた

1 カメラで撮影機能を設定する

変更するときは、 💽 をクリック

**2** IMAGE Transmitter 2で保存先を設定する



3 [カードへの保存] [転送ファイル形式] を 選択する

カードへの保存	1 2
「転送ファイル形式 - ✓ RAW	

カメラで設定された記録形式のうち、パソコンに 転送しないファイル形式は□にする

4 🔤 をクリックする



カメラの画像モニターに[リモート撮影モード中 です]と表示され、画像モニターの表示が消える ライブビューウィンドウにライブビュー画像が表 示される

# 5 ライブビュー画像を確認し、必要に応じて 露出などを調整する



# 6 フォーカスを合わせる

フォーカスモードをAFに設定しているときは、

AF をクリック



または、ライブビュー内のピントを合わせたい部 分をクリック

フォーカスモードをMFに設定しているときは、

カメラを操作してフォーカスを合わせる

[フォーカス微調整] でフォーカスの調整が可能

7 ① をクリック、またはカメラのシャッ ターボタンを押す



画像が撮影され、保存される

## **◎メモ**

- IMAGE Transmitter 2でライブビューを表示しなく ても撮影ができます。その場合は、撮影した画像が ライブビューウィンドウに表示されます。
- カメラがBモードのとき、またはドライブモードが [連続撮影] に設定されているときは、撮影の開始時 と終了時に ・ をクリックします。カメラまたは IMAGE Transmitter 2のどちらかで撮影の開始と終 了の操作をしてください。ライブビューウィンドウ 内をクリックして撮影することはできません。

# ❷注意

IMAGE Transmitter 2でライブビューを表示しているときは、カメラのステータススクリーン/ライブビューは表示されません。また、カメラで露出モード以外の設定はできません。カメラの設定を変更するときは、
 をクリックしてライブビューを終了してください。

 カメラが以下の設定のときは、IMAGE Transmitter 2 で撮影はできません。

カメラの設定	IMAGE Transmitter 2の動作
ドライブモード	操作できません。カメラを
[多重露出連続撮影]	操作して撮影してください。
[インターバル撮影]	(撮影画像は、設定したとお
[インターバル合成]	りに保存される)
ドライブモード	ライブビュー表示中は、リ
[リモコン]	モコンの信号を受け付けま
	せん。 💷 をクリックし
	てライブビューを終了して
	ください。

- ライブビューウィンドウ内でAFが動作するのは、中
   央の領域です。ライブビューウィンドウの端の方は
   AFが動作しません。
- IMAGE Transmitter 2では、Pシフトはできません。

- メモリーカードに記録できない状態(撮影可能枚数
   「0」、メモリーカードがセットされていない等)や
   [カードへの保存]を□に設定しているときでも、撮
   影は可能です。ただし、すべてのファイル形式が□
   になっていてメモリーカードにも保存されない状態
   のときは、撮影した画像は一切記録されません。
- 撮影画像の転送中にカメラとの接続が切断される
   と、画像は破棄されます。
- カメラがAV機器とHDMIケーブルで接続されている ときは、IMAGE Transmitter 2のライブビューは表示 されません。